

接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
平成25年3月28日東京都港区芝5丁目7番地
徳栄ビル本館
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 矢野 英夫

1. 接合金物名称	クリ15kN柱受 100角 寸胴型
2. 試験依頼者	株式会社 栗山百造 〒955-0096 新潟県三条市井戸場84-9
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(せん断)を評価する。
4. 試験内容	柱脚接合部(アンカー型)のせん断試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「クリ15kN柱受 100角 寸胴型」 1個 2箇所</p> <p>材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1})</p> <p>寸 法: 寸胴部:外形寸法 104mm×104mm×195mm 板厚t=2mm</p> <p>接合具用孔2-φ13mm</p> <p>ベース部:120mm×180mm 板厚t=4mm</p> <p>水抜き孔1-φ18mm アンカー接合具用孔2-φ18mm</p> <p>中板(柱受)部:99mm×99mm 板厚t=4mm</p> <p>中板(柱受)支柱部:38.5mm×38.5mm 高さH=91mm 板厚t=2mm</p> <p>2) 接合具</p> <p>「ステン全ねじボルトM12」 1本 2箇所</p> <p>材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1})</p> <p>寸 法: M12×130mm</p> <p>「ステン六角袋ナットM12(3形2種)」 2個 2箇所</p> <p>材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1})</p> <p>寸 法: 19mm×18.5mm</p> <p>3) アンカー用接合具</p> <p>「ステン六角ボルトM12」 2本 2箇所</p> <p>材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1})</p> <p>寸 法: M12×100mm</p> <p>「ステンナットM12」 2個 2箇所</p> <p>材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1})</p> <p>寸 法: 19mm×10mm</p> <p>「ステンワッシャ」 2個 2箇所</p> <p>材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1})</p> <p>寸 法: 外径φ26mm 内径φ13mm 板厚t=4mm</p> <p>4) 軸組材料</p> <p>柱: 105mm×105mm×520mm スズ無等級材</p> <p>含水率:13.0~13.5% 絶乾密度:0.33~0.34g/cm³</p> <p><small>*1 JIS G 4305冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯SUS304</small></p>
6. 試験条件	試験体は、柱部材に曲げ変形を及ぼさないよう柱の両面を鋼板(片面接触面寸法300mm×105mm)2枚を挟み、M16ボルト8本で緊結し試験を実施した。 試験は、接合金物を2個使用し、評価は金物1個あたりの耐力とした。 試験体は、実状に合わせ、アンカー用接合具により締付けトルク70N・mで固定治具に緊結した。 柱と接合金物は接合具により締付けトルク20N・mで接合した。
7. 試験結果	短期基準接合耐力 16.3 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター:神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24
9. 試験実施日	平成25年2月19日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 家納 吾郎 道場 信義 千葉 博 加川 啓介

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。